

事務事業評価シート

評価実施年度：平成29年度

上位の施策名称 施策Ⅲ-1-2
発達段階に応じた教育の振興

1. 事務事業の目的・概要

事務事業担当課長

総務部総務課長 藤井 徹

電話番号

0852-22-5011

事務事業の名称	専修学校進学者特別支援事業	
目的	(1) 対象	専修学校（専門課程）に進学する高校生等
	(2) 意図	奨学金を貸与することにより、修学の機会均等を図る。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・高校新卒者の求人状況が厳しい中、就職から県内専修学校への進学に進路変更せざるを得ない高校生を対象に、奨学金貸与事業を創設し就学支援を行う（対象者：平成22年3月高等学校等卒業者）。 ・県が必要額を島根県育英会に貸し付けし、その貸付金を原資に、島根県育英会が奨学金貸与事業を行う。 ・また、事業実施に必要な事務費を、別途、島根県育英会に交付する。 	

2. 成果参考指標

成果参考指標名等		年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位
1	指標名 適格者に対する貸与率	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	%
		取組目標値						
	式・定義 貸与者数/貸与することが適当な申請者数	実績値	100.0	100.0				%
		達成率	100.0	100.0	-	-	-	
2	指標名	目標値						
		取組目標値						
	式・定義	実績値						%
		達成率	-	-	-	-	-	

3. 事業費

	前年度実績	今年度計画
事業費 (b) (千円)	414	402
うち一般財源 (千円)	414	402

4. 改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況	①順調に進んでおり課題がないため検討していない
---------------------	-------------------------

5. 評価時点での現状（客観的事実・データなどに基いた現状）

- ・本事業により奨学金の貸与を受けた者から、償還計画に基づく償還が実施されている。
- ・島根県育英会に対して、本事業を実施する上で必要な事務費を交付している。

6. 成果があったこと（改善されたこと）

当該年度の償還額が適切に償還された。

7. まだ残っている課題（現状の何をどのように変更する必要があるのか）

①困っている「状況」

特になし

②困っている状況が発生している「原因」

特になし

③原因を解消するための「課題」

特になし

8. 今後の方向性（課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方）

今後とも島根県育英会において適正に事務が行われるよう補助を継続する。